

■ 教育を受ける際の配慮や工夫 障がい者が「あってよかった」と思った配慮や工夫

① バリアフリーに関すること

学校にスロープやエレベーターがあり便利だった。	肢体不自由、盲ろう
車いすでも使いやすい机を用意してもらえて、勉強しやすかった。	肢体不自由
多機能トイレ(暖くなる便座)を取り付けてもらったおかげで、冬、寒くて便座が冷たいので、がまんしていたトイレへ行きやすくなった。	知的障がい
視覚障がい者の安全に配慮されていることにありがたく思う。	視覚障がい
ある施設では音声でエレベータの場所等案内してくれるので助かった。	視覚障がい

② 授業に関すること

席を前にしてもらえたことで少しでも見えることができた。	視覚障がい
席を前にしてもらえたことで講師の口の動きを読み取ることができた。	聴覚障がい
教材の拡大版が用意されていて助かった。	視覚障がい
拡大読書器が用意されていて助かった。	視覚障がい
点字や音声のテキストがあることで助かった。	視覚障がい
講演会などで点字資料を用意してくれているので助かる。	視覚障がい
介助者が点字を覚えたり通訳をしてくれて助かった。	盲ろう
友人がノートテーク、パソコンノートテークによる支援を行ってくれて助かった。	聴覚障がい
講座を受けるとき要約筆記や手話通訳をつけてもらい助かった。	聴覚障がい
黒板に筆談で書いてくれるのでわかりやすかった。	音声・言語・そしゃく機能障がい
テキストやレジュメの他に解説資料をつけてくれたので助かった。	音声・言語・そしゃく機能障がい
ADHD(注意欠陥・多動性障がい)の傾向があるため学習サポートの方にタイピング確認や書面整理の補助をもらえるのはありがたい。	精神障がい
うつ状態になった時、クラスメートが簡単なタイピングや動機付けのメールをくれるのでありがたい。	精神障がい
体育を受ける時、集団行動が苦手だったので少人数で対応してくれたのが良かった。	肢体不自由、知的障がい
体育の授業は出来るものはやって、出来ないものはレポート提出という形にしてくれて助かった。	肢体不自由
体温調節ができないがエアコンがある教室で授業をしてもらえたので助かった。	肢体不自由
中学において、数学や理科はクラスから外れたが、その他の科目は普通学級で勉強でき有難かった。	知的障がい
生涯教育については自治体から配慮されていると感じる。	視覚障がい
午前中の1コマ目の授業から出席できなくても、2コマ目からの出席でも認めてもらえたので、生活リズムに多少の揺れがあった日でも続けて出席でき、卒業できた。	精神障がい

③ 試験に関すること(学内試験・入学試験)

受験の際、障がい者用の会場が設けてあり、車での来場、広い机での受験ができ、とても助かった。	肢体不自由
拡大文字の問題を用意してくれていたのが試験が受けやすかった。	盲ろう
点字による入学試験・学内試験が可能だった。	視覚障がい

④ 相談や学生生活の支援に関すること

大学内に障がい者の対応してくれる職員が配置されていて必要な支援してくれる。	視覚障がい
サポートサークルがあることで、勉強会にも参加でき、仲間も増えた。	視覚障がい
授業参観や三者懇談会に手話通訳がいて安心できた。	聴覚障がい
図書館や資料室で、探している本や論文を探すのを手伝ってもらったことがある。	肢体不自由
個別支援計画の時に一緒に入って計画をたて、学期ごとに評価させるので、子どもの成長に親も励みになっている。	知的障がい

⑤ 就職支援に関すること

支援学校に行っている頃、2年の時から就職に向けて現場実習に何ヶ所か行かせてもらって、大変良かった。	知的障がい
---	-------

⑥ 障がい理解に関すること

小学校で視覚障がい者理解の授業があるとのことで、近所の男の子に声をかけてもらった。	視覚障がい
小学生を対象にした手話のレクチャーを受けた子ども達と手話を通じてコミュニケーションが取れてとても嬉しかった。	聴覚障がい
障がい理解を深めるために、障がい者の体験などを授業に取り組んでくれている。	知的障がい

⑦ その他

保育園や小学校の加配制度により、一日数時間横について本人の特性も理解してもらえるので、困った時のサポートも受けられた。	知的障がい
各種特別支援学校は担任数が多くて良い。	精神障がい